

(別添) 「水環境保全活動・自然環境保全活動等功労者表彰」について

全国の河川・湖沼・海域等及びその関連地域で、水質浄化活動、水域美化活動等の水環境保全活動又は植林活動等の自然環境保全活動等を実践している個人、団体、学校等のうち、実績が顕著であり、他地域等での活動の参考となる活動を行っている者の功績を表彰。今年度が初回。

候補者については、(社)日本の水をきれいにする会に対して都道府県及び内水面漁業協同組合各県連合会から総数29件の推薦があった。表彰審査会の審査を経て、今年度の受賞者として次の3団体が選定された。

最優秀賞(環境大臣表彰) 1団体

優秀賞(日本の水をきれいにする会会長表彰) 2団体

【最優秀賞】 ^{おきつがわ}興津川保全市民会議

旧清水市の水道水源である興津川の水質保全と水量確保、流域の自然環境の保全に、市民・企業・関係団体・行政が一体となって取り組む組織として平成6年8月に設立。「私たちの川」を自ら保全するため、子供達を対象にしたフィールドでの河川と森林の機能等の学習、市民参加型の森づくり作業やクリーン作戦などを幅広く実施してきている。

【優秀賞】 福島県会津若松市立城西小学校

子供達が、小学校校舎の側を流れる湯川の継続的な水質調査や河川敷の草刈りや清掃などを実施してきている。これらの活動が、子どもから大人への普及啓発にもつながって、地域全体の「湯川」の環境への関心を高めている。

【優秀賞】 美しい手賀沼を愛する市民の連合会

手賀沼の再生を目指し活動する市民団体の連合組織として平成7年12月に発足(23団体の連合組織で会員数約1万人)。市民を対象とした学習会やクリーン活動などを積極的に実施してきていることに加え、県や流域市町村と連携し「手賀沼ふれ愛フェスタ」など各種啓発行事の企画・運営を行い、パートナーシップの構築に積極的に関わっている。